

## 決議第1号

### 関西ワールドマスターズゲームズ 2021 に関する決議

2021年にワールドマスターズゲームズを関西地域で開催することについて、国際マスターズゲームズ協会と関西ワールドマスターズゲームズ 2021 準備委員会が昨年11月に合意し、本年の開催地契約に向けて具体的な協議が進められている。

中高年の一般競技者を対象とする生涯スポーツの国際総合競技大会として、4年に一度開催されるワールドマスターズゲームズを関西で開催することは、生涯スポーツの普及と振興に加え、活力ある高齢社会の実現、観光振興、国際交流の推進などに寄与するものである。

また、我が国では、2019年にラグビーワールドカップ、翌2020年には東京でオリンピック・パラリンピックの開催が決定しており、引き続き、関西で当大会を開催することは、全国的な盛り上がりの中で関西を国内外に発信し、観光客の増加など相乗効果が期待できるところである。

本大会を成功に導くには、各種競技団体の協力はもとより、官民挙げての組織づくり、事業計画及び収支計画、費用対効果の精査が必要であり、国内外から多くの来訪者を迎えるためには、住民の理解と協力が重要となる。

万全の体制で大会準備を進めるため、関西広域連合と関係機関が適切な連携のもとに、これらの課題の解決に取り組むよう求めるものである。

本議会としては、広域連合委員会に情報を求め、大いに議論し、大会の成功に向け、その役割を果たしていくものである。

以上、決議する。

平成26年3月1日

関西広域連合議会